

安保法案ゼツタイ廃案！

6. 24緊急県民集会

アピール案

反対の声を大きく盛り上げ、世論の力で、安保法案（戦争法案）を廃案にしましょう。

今、国会で安保法案が審議されています。安倍内閣は、6月22日、通常国会の会期を9月27日まで大幅に延長することを決定し、この法案を強引に成立させようとしています。

この法案は、集団的自衛権の行使を可能とし、日本が、いつでも、どこでも、どの国とでも一緒に戦争ができるようにするものです。

これは明らかに憲法9条に違反しています。

これまでの国会審議で、この法案の危険な内容や憲法違反の実態がより明らかになってきました。安倍内閣はこの法案の実態を隠そうとし、嘘とごまかしの国会答弁を繰り返しています。

政府が9条の解釈変更の根拠としてあげている「国際情勢の変化」の中身を質問されても、安倍首相は答えることができませんでした。

また、集団的自衛権行使の要件として上げた「存立危機事態」についても、これまで世界で起きた実例を示すことができませんでした。

つまり、これまでの国会審議の中で、この法案が日本を戦争に導く危険なものであること、立憲主義や平和主義に反する憲法違反のものであること、そもそも立法事実がないものであることなどが明らかになったのです。

こうした中で、この法案に反対する声が増しに大きくなっています。

大多数の憲法学者が憲法違反であるとの意見を表明し、学者や研究者が戦争法案反対の声を上げています。

多くの市民、若者たちが国会を取り囲み、連日、全国各地で「戦争法案はいらない！」の集会在さまざまに開催されています。

憲法破壊の暴挙を止めるのは私たちです。

日本が戦争への道を進むのを食い止めるのは私たちです。

反対の声をさらに、さらに、大きく盛り上げ、世論の力で安保法案をゼツタイに廃案にしましょう。

2015年6月24日

安保法制ゼツタイ廃案！

6. 24宮城県民緊急集会 参加者一同